

昭和区彩りごと

区長が聞く！

白金学区
白金学区連絡協議会

2,271世帯
4,263人
※令和2年10月1日現在

いろいろ
聞かせて
ください！



舟橋 洋一 昭和区長

区長が昭和区内の学区を巡り、街の魅力を伝えます。

20の町内会で形成される白金学区は、巨大な犬の形をした消防団詰所が有名。若葉児童遊園地にあるため、遊びにくる子どもたちが消防団を理解して親しんでくれるようにと誕生しました。人と人との交流が盛んな温かさが、この街の魅力です。



閑静で暮らしに程よい利便性
“ちょうどよい”家族のような“関係

区長／白金学区は公園がしっかりと整備されている印象がありますね。

谷口会長／白金公園、高辻公園の2つの大きな公園があるのと、小規模な遊び場「児童遊園地」が5カ所あります。学区の中央に位置する白金児童館は愛知県で最初にできた児童館で、子どもの遊び場が多い学区ですね。今日もこの取材前に、協議会のメンバーで公園の清掃をしていました。

区長／幅広い年代の方が生活しています。暮らしやすさは、どんなところにあるのでしょうか。

谷口会長／白金はもともと工業地帯でした。その工場の後にマンションが建ったり、スーパーマーケットができたりにして、生活の利便性もあがりました。昭和区の中でも坂の少ないエリアですので、歩きやすいのも良いですね。学区で暮らす人たちの程よい絆もあります。夏休みのラジオ体操を白金小学校の校庭で開くので、子どもから高齢者までが集まり一緒



(左から)白金学区連絡協議会 水野繁孝さん、谷口光義会長、大関由衛さん、区長



白金小学校で開催しているラジオ体操には幅広い年齢層が集まります

になって体を動かし交流を深めています。小学校も小規模で、子ども同士の絆も生まれやすいですね。敬老会やもちつき大会など、学区の行事をする際、学校の理解と協力が非常に大きくて、いつも助かっています。

区長／連絡協議会や民生委員のみなさんの活躍の場も広いですね。

水野さん／コロナで中止していますが、民生委員のみなさんがコミュニティセンターで給食会を開いていました。いまは配食のみですが、再開の方法を検討しています。今後は、ふらっとコミュニティセンターに立ち寄って交流を楽しむ「サロン」のようなものを開きたいと考えています。

大関さん／運動会の手伝いのほか、小学校との連携は深いですね。その他にも、「地域支えあい相談窓口」も活発です。草刈り、シャッターの修理や、「こんなことで困っているけれど、どこに相談するといいたろう？」といった内容まで、さまざまな相談を受けています。相談無料なので、一人暮らしの高齢者の方には、どんどん活用してほしいですね。